



2024年2月28日

各位

会社名 ENEOSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 宮田 知秀
コード番号 5020 東証プライム・名証プレミア
問合せ先 インバスター・リレーションズ部 IRグループマネージャー
江口 小百合
(電話番号 03-6257-7075)

ENEOSグループの運営体制の見直しについて

当社（代表取締役：宮田 知秀）は、2023年5月11日付「ENEOSグループ「第3次中期経営計画（2023-2025年度）」の策定について」にて公表のとおり、ENEOS株式会社（代表取締役：宮田 知秀、以下「ENEOS」）の分社化により、主要な事業会社6社の体制となることを踏まえ、グループ全体戦略を立案しつつ、必要に応じて主要な事業会社の重要な事業戦略にも関与してポートフォリオ経営を強力に推進すべく、2024年4月1日に「実質的事業持株会社」体制を解消し、あわせて当社にグループCxOを設置することを本日開催の取締役会において決議しましたのでお知らせします。

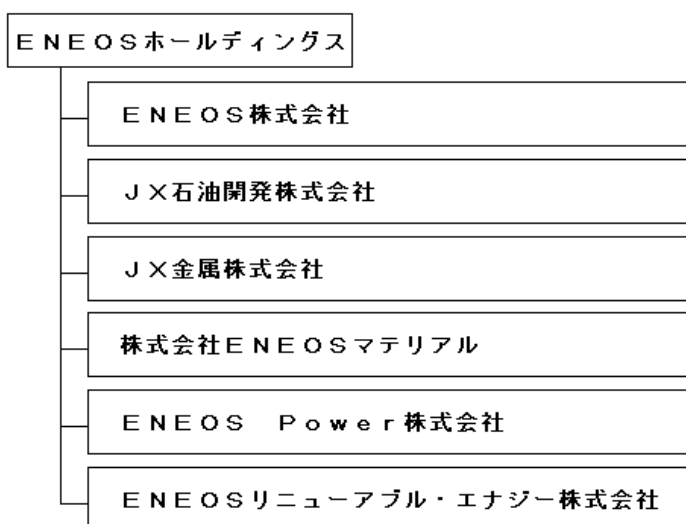
1. 「実質的事業持株会社」体制の解消

当社は、ENEOSグループが将来にわたり社会に必要とされる企業であり続けるために、新たな長期ビジョン（「ENEOSグループは、『エネルギー・素材の安定供給』と『カーボンニュートラル社会の実現』との両立に向け挑戦します。」）を公表しております。

この実現に向けた施策の一環として、ENEOSの機能材事業、電気・都市ガス事業、再生可能エネルギー事業を分社化し、2024年4月から主要な事業会社6社の体制となることを踏まえ、最適なグループ運営体制についても並行して検討を進めてまいりました。

その検討の結果、当社とENEOSの「実質的事業持株会社」体制を見直し、当社とENEOSの社長を別にしたうえで、当社の強いリーダーシップのもと、ポートフォリオ経営を強力に推進する必要があるとの判断に至りました。

なお、当社とENEOSの「実質的事業持株会社」解消後も、当社はENEOSを含む各主要な事業会社の事業に精通した人材を受け入れ、各社と連携しながら対応することで意思決定と業務執行の迅速化は維持します。 <新グループ体制図（2024年4月）>



2. グループ Cx0 の設置

当社の機能強化の一環として、「長期ビジョン」や「第3次中期経営計画（23 - 25）」の実現に貢献する役割を担う Cx0 を以下のとおり設置します。Cx0 は主要な事業会社に横串を通し、会社間の連携強化や資源配分の最適化などを行い、グループガバナンスの向上を図ります。

また、必要に応じて Cx0 を委員長とする委員会も開催し、主要な事業会社と連携を図ります。

役職	役割
CFO (Chief Financial Officer)	財務的観点からのグループ戦略の策定と推進、また、投資家との対話を通じて、企業価値の向上を実現させます。
CHRO (Chief Human Resources Officer)	人材戦略の策定と推進、それを踏まえたタレントマネジメントを通じて、グループとして人的資本経営を実践します。
CCO (Chief Compliance Officer)	グループのコンプライアンス方針の策定と浸透に加え、法的観点からグループ全体のリスクを管理し、重要案件への法的支援を統括することで、事業戦略の推進に貢献します。
CTO (Chief Technology Officer)	カーボンニュートラル社会に向けたグループ全体の技術的方向性を決定することで、事業戦略の推進に貢献します。

3. グループ Cx0 人事 (2024 年 4 月 1 日付)

氏名	現	新
田中 聡一郎	常務執行役員 経営企画部・戦略投資部・経理部・財務部・インベスター・リレーションズ部・広報部・危機管理部 管掌	副社長執行役員 CFO
藤山 優一郎	常務執行役員 環境安全部・品質保証部・未来事業推進部 管掌	常務執行役員 CTO 未来事業推進部・中央技術研究所 管掌
布野 敦子	執行役員 広報部長	常務執行役員 CHRO 秘書部・人事部・広報部 管掌
荒木 信之	執行役員 法務部長	常務執行役員 CCO 総務部・法務部・環境安全部・品質保証部 管掌

以上